

高木正年 たかぎ まさとし 政治家。安政二年十一月江戸生れ（一八六一）。舊姓
細井。木村芥舟の初漢の學を、金子堅太郎の法律・經濟を學ぶ。明治
十五年東京府會議員、二十二年國會開設以來衆議院議員（當選十回
に及ぶ）、二十六年憲法講習會會長、東京海法政雜誌を發行。中
年心に至り失明した。

著書 （第一） 國會始末 （合著・議員集會所編、明治二十四年五月十日
博文館）、（第二） 高木正年自敘傳 （横山健堂編、昭和八年一月十八日代
代木書院）等。